

●ハッ保地区 まちづくり懇談会記録

平成23年7月1日(金)午後7時～9時00分 (ハッ保公民館)

魅力あるまちづくり

質問事項	答弁要旨	答弁者
<p>① なぜ若者人口減少は起こるのかについては、現代は、核家族化の弊害により、子育て等をフォローする環境にないと考えられます。また、三保谷・出丸、ハッ保及び小見野地区は、学童保育を設置していないので、教育ボランティアが充実していることから、週に3日程度、夜7時頃まで子どもを預かってくれる環境を整備してほしい。親が安心して生活できれば、人口減少の抑制につながると思います。町の考えを聞かせてください。 また、空き教室も相当あると思われるので有効に活用してください。</p>	<p>各地区に正規の学童保育ではなくても実施できればよいと思います。それには教育ボランティアをもう少し育成することが必要と思われるので今後検討していきたいと思います。 現在、中山と伊草地区に学童保育があり、40名前後の児童が通っています。三保谷、出丸、ハッ保及び小見野の4地区については学童保育はなく、その地区を対象にアンケート調査を実施したところ、4地区で約20名の希望がありました。現在、教育委員会を始め関係各課と学童保育についての検討をしていますが、設備等の問題もありますので、今後さらに検討を進めて参りたいと思います。 空き教室については、三保谷、出丸、ハッ保及び小見野の各小学校については、現在ない状況でございます。</p>	<p>町長 健康福祉課長 教育長</p>
<p>② 高齢化と人口減少は、全国的な問題であり抑えられないと考えられ、資料にあるように三保谷、出丸、ハッ保、小見野の児童が減少しているが、現状のまま学校を存続させるのか、統廃合等をするのか町の考えを聞かせてください。 また、男女共に独身者が多く、出生率の低下が問題視されているが、町では婚活についての事業を実施していないのですか。</p>	<p>ご指摘の問題については承知していますが、今回の総合振興計画の中で、若者の定住をリーディングプロジェクトとして掲げさせていただいたのは、統合を実施する前にできる事をやっていくということで、都市計画法の見直しを行い住家が建てられるようにしていく等、可能なことを実施し、最悪の場合は統合を図ることを検討しなければならないと考えます。現在、都市計画法の見直しの調整を行っているところでございます。 現在町では、特に実施していません。以前、社会福祉協議会で実施していましたが、あまり成果が得られていない状況でした。今後は、四市三町で構成している川越都市圏まちづくり協議会で実施する等の検討及び働きかけをしていきたいと思っております。 また、川島は鉄道が通っていないことから人口が減少すると言われてはいますが、現実的には、中山、伊草地区を中心に建売住宅に入居する人も多く、人口は減少しているが、世帯数は増加しています。年間80世帯から100世帯増えており、現在世帯数は7,800世帯余りとなっております。全体の人口としては、高齢者の方が200人以上亡くなる一方、出生者は、140名程度となっているため、その差が人口減少になっています。</p>	<p>町長</p>
<p>③ 人口が増えるにはそれなりの理由があると考えられますが、川島産業団地には流通業が多いと思われれます。町から企業に対して、町内在住者についての雇用のアプローチを行っているのですか。</p>	<p>町のホームページに採用情報等を掲載しています。町としては、町内のかたを一人でも多く採用していただくよう企業に働きかけを行っていきたく思います。</p>	<p>農政産業課長</p>
<p>④ 産業団地の企業数社から地元雇用の要請があったということですが雇用形態は正規雇用か臨時雇用か教えてください。 今日のテーマは非常に難しい問題であり、全国的に若者が減少していることは承知しております。そのようなことから、町内で雇用ができれば一番良く、保育の充実等を図っていくこと等、継続して事業を実施していくことが重要であると考えます。若者の減少、若者が暮らしやすいまちづくりで必要なのは、各方面で充実を図ることが必要であると考えます。(要望)</p>	<p>臨時雇用が多いと聞いております。 企業については、町内の方を採用したい意向があるようですが、思うように入社してくれないという話を企業から聞いています。また、昨今の採用形態については、採用には、臨時社員として採用され、一定の期間を働いた後正規社員となるような企業が多いようです。地元雇用については、今後も企業に要請を行っていくよう努力して参ります。</p>	<p>農政産業課長 町長</p>

⑤	<p>区長代理として4月から防犯パトロールを実施しており、その際に帽子とベストを着用して実施するという申し伝えがありました。3ヶ月経過しても物品が届いていない。どういう状況になっているのですか。</p>	<p>防犯パトロールについては、代表区長さんがお答えしたとおり、川島町コミュニティ推進協議会から交付申請がつい先日あったばかりで、購入が遅れてしまったことについては、総務課としても責任を感じております。防犯パトロールについては、昨年度も地域で取り組んでいただいております。ある程度の物資は買い揃えていただいていると認識しております。来年度はもっと早い段階で準備できるよう手配して参りたいと思います。</p>	総務課長
⑥	<p>小学生の通学路の防犯についての要望について（山ヶ谷戸地内） 交通の面からも防犯の面からも危険な箇所のため、横断歩道を整備してほしい。</p>	<p>警察署に申請してから設置することになるため時間が必要になりますことをご理解いただきたいと思っております。防犯の観点については、PTAができることはやっていたらよいと思います。</p>	町長
⑦	<p>生活排水（長福寺排水）の改修工事をお願いしたい。 また、町道2149号線の整備についてもお願いしたい。</p>	<p>区長さんから申請をしていただいておりますので、予算の範囲内で対応させていただきたいと思っております。</p>	まち整備課長
⑧	<p>町長の公約項目に「農業の活性化を図るため、農協と一体となり農地の集積化を推進する」とあるが、現状においては、農業の活性化のための推進をどの程度実施し将来的にはどのような方向に進むべきと考えているか聞かせてください。</p>	<p>川島町には、現在約1,500町歩の水田があります。農業を推進していくには2つの考え方があると考えています。一つは、農地を継承していかなければならないということ。もう一つは、小規模農業等において直売所を活用した農業を行っていくという考え方があります。特に農地の集積化については、集団的な農地にすることにより費用の削減が図れるということもあります。集積が図れた段階で新規就農者を町外からも募集する必要があると考えています。町では、今後も説明会等を実施し、皆さんの理解を得られるよう努めて参りますのでご協力をお願いいたします。</p>	町長
⑨	<p>最近、荒廃農地が目立つようになっているが、美化運動の時に、地区で一斉に野焼きデイを設けることはできませんか。</p>	<p>野焼きについては、規制等がありますので、調整を図った中で可能であるか検討して参ります。</p>	町民生活課長
⑩	<p>平日の窓口業務の延長については、どのように考えているか。平日の窓口延長が不可能であれば土曜日だけでも実施していただけないか。</p>	<p>町長の公約事項でもあり定着してきた事業であります。3月11日に発生した大震災以降、電力不足による大規模停電等の危険性もあり、町では対前年度比25%の節電目標を掲げているところであります。現状では、電力需要が落ち着く10月1日以降業務延長を実施する予定で考えております。</p>	総務課長